

第93回 (一社)日本脳神経外科学会 中国四国支部学術集会

プログラムおよび講演要旨

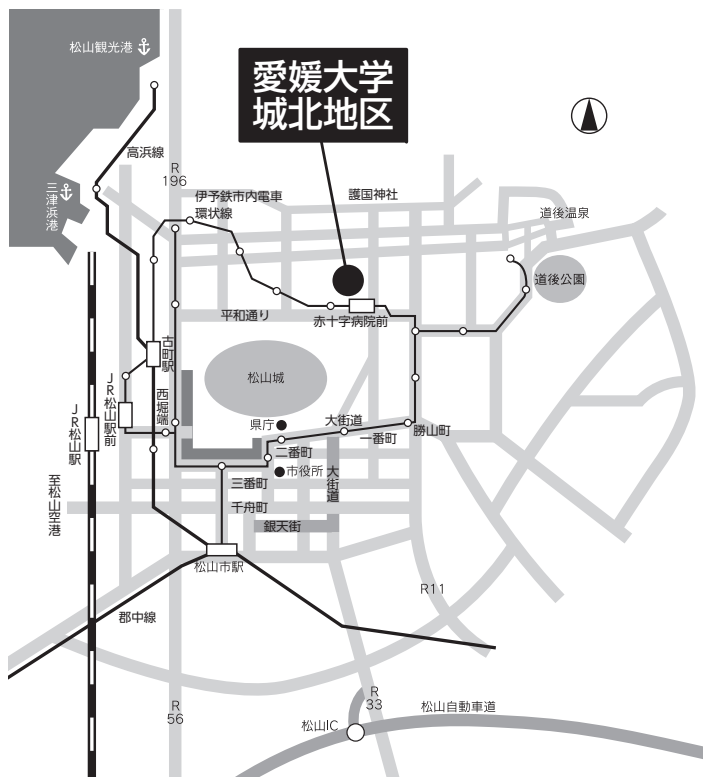
令和4年4月2日(土)
4月3日(日)

会場 愛媛大学城北地区
南加記念ホール
総合情報メディアセンター

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

会長 國枝 武治
(愛媛大学医学部 脳神経外科)

会場のご案内



〈交通アクセス〉

●飛行機をご利用の方

松山空港より空港リムジンバスで約20分「JR 松山駅前」下車、伊予鉄道市内電車環状線（古町方面行き）で約20分「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約5分

●船をご利用の方

松山観光港より松山観光港リムジンバスで約20分「JR 松山駅前」下車、伊予鉄道市内電車環状線（古町方面行き）で約20分「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約5分

●JR をご利用の方

JR 松山駅から伊予鉄道市内電車環状線（古町方面行き）で約20分「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約5分

※なお、会場には駐車場はありませんので、できるだけ公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

会場案内図



ご 案 内

参加者の皆様へ

- 4月2日(土)11:00～16:45、3日(日)9:00～13:45に
 参会受付をいたします。
- 参会受付は、(一社)日本脳神経外科学会 IC 会員カード
 を利用いたします。IC 会員カードをお持ちの方は、
 必ずご持参の上、受付にてご自身の IC 会員カードを
 IC カードリーダーに読み取らせ、参会受付、専門医
 クレジット（専門医の方のみ）の登録を行ってください。
 その後、ネームカード(領収証)をお渡しします。
 IC 会員カードをお持ちでない方は、受付にてお申し
 出ください。
- 参会費（2,000円）は、現金でお支払いいただきます
 ようお願いいたします。クレジットカード決済は受け
 付けできません。
- 会場内ではネームカード（領収証）に所属・氏名を記
 入のうえ、必ず携帯してください。
- ネームカード（領収証）の再発行はできませんので、
 大切に保管してください。
- プログラムおよび講演要旨集は、事前に郵送いたしま
 すので、ご持参ください。ご希望の方には、受付にて
 1部1,000円で販売いたしますが、ご用意できる数に
 は限りがありますため、ご理解ください。

オンデマンド視聴のみ希望の皆様へ

- 本学術集会は4月2日(土)17:00～10日(日)正午に
 Web 開催（形式：オンデマンド配信）いたします。
- オンライン参加登録により、オンデマンド視聴が行え
 ます（参加費：2,000円）。
- 本学術集会ホームページ (<https://www.93chushi2022.jp>) から、事前にお申込みください。
- オンデマンド視聴申し込みをされた方でも、現地参加

できます（総合受付にてお申し出ください）。

※オンライン参加のみで得られる単位・クレジットについて：学会参加単位 1 単位は付与されますが、領域講習・共通講習は該当しません。

* WEB 参加の専門医の方への学会参加 1 単位は、参会費のお振り込み確認後、支部事務局より登録申請いたします。

託児室のご案内

- ・ 4 月 2 日から 3 日の会期中、利用希望がある場合、託児室を開設いたします。
- ・ 事前予約制になりますので、本学術集会ホームページ (<https://www.93chushi2022.jp>) からお申し込みください。

座長・コメンテーターの皆様へ

- ・ 座長の方は、担当セッション開始10分前までに、次座長席にお着きください。
- ・ コメンテーターの方は、各セッション終了時に 4 分程度でセッション全体のコメントをお願いいたします。

演者の皆様へ

講演時間： 7 分

討論時間： 2 分

コメンテーターによるコメント： 4 分（各セッション終了時）

発表形式：コンピュータ PC プレゼンテーション

- ・ ご発表の **1 時間前**（最初のセッションは**20分前**）までに会場前の PC 受付にて受付を行ってください。
- ・ ご発表の**15分前**までに次演者席にお着きください。
- ・ 口演発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- ・ 会場の PC は、Windows PowerPoint 2010、2013、2019

のバージョンを準備いたします。

- PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。
発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- データ持込、PC 本体持込のいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のマウス、キーボードにてご自身で操作していただきます。
- 発表スライドの 1 枚目は、表題スライド（演題・演者名等）にしてください。2 枚目に筆頭演者の COI 状態について開示するスライドの作成をお願いいたします。詳細は（一社）日本脳神経外学会ホームページまたは次頁の「COI 状態の開示について」をご参照ください。

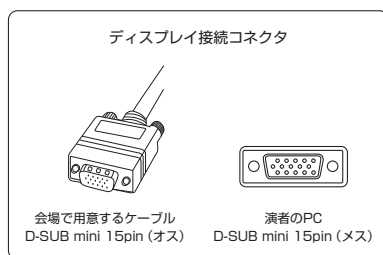
〈データ持込の場合〉

- 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントに限定させていただきます。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

〈PC 本体持込の場合〉

- Mac で作成したものと、動画・音声データを含む場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-sub mini 15pin（図参照）です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力（HDMI）の出力端子しかない PC は HDMI→D-sub の変換アダプターも必要です。電源ケーブル

もお忘れなくお持ちください。



(図)

- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーおよび省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

COI 状態の開示について

一般社団法人日本脳神経外科学会では利益相反「Conflict of Interest (以下 COI と略す)」状態を適切にマネジメントする「医学研究の COI に関する指針および細則」を定めました (平成24年1月1日より施行)。

これにより、本会では、すべての発表者に対して、発表スライドの2枚目 (タイトルの後) に利益相反の開示を必ず提示いただきます。提示する様式は次の通りです。詳細および様式のテンプレートにつきましては、日本脳神経外科学会ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp/>) をご覧ください。

※過去3年間の COI 自己登録が完了していない場合には、演題登録・学会発表が行えません。

発表時には次のスライドを準備して COI 状態について開示をお願いします。

演題発表に際しての COI 状態に関する開示例

1) 開示すべき COI がない場合のスライド

開示すべきCOIがない場合のスライド

様式1

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

2) 開示すべき COI がある場合のスライド

開示すべきCOIがある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

開示すべきCOIがある場合のスライド

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、
過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

- | | |
|-----------|----------|
| 1. 役員、顧問職 | なし |
| 2. 株の保有 | なし |
| 3. 特許権使用料 | なし |
| 4. 講演料 | あり(〇〇製薬) |
| 5. 原稿料 | なし |
| 6. 研究費 | あり(〇〇製薬) |
| 7. その他 | なし |

金額は開示不要

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

寄付講座在籍の研究者や奨学寄付金などの外部資金によって
雇用されている研究者からの演題応募の場合には、

所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、
その資金を提供している企業名を併記することが求められる

寄付講座のみ表記

〇〇大学 YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

or

寄付講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は、
年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載

講習会

医療安全講習会

4月2日(土)11:30～12:30

医療倫理講習会

4月2日(土)17:00～18:00

FD講習会

4月3日(日)12:30～13:30

感染対策講習会

4月3日(日)13:45～14:45

- ・愛媛大学城北キャンパス総合情報メディアセンター内
メディアホールにて開催いたします。

- 各講習会およびFD講習会の受講は、学術集会参加者を対象とします。受付は、講習開始20分前から講習会会場前にて行います。
- 受講確認は、(一社)日本脳神経外科学会 IC 会員カードを利用します。参会受付だけでなく、講習受付にて会員カードによる受講記録および受講証の提出が必要になります。受講希望の方はご自身の IC 会員カードをお持ちください。IC 会員カードをお持ちでない方は、受付にてお申し出ください。
- 本学術集会では、日本脳神経外科学会学術総会または日本脳神経外科コンgresにおいて行われた各講習およびFD講習をDVD上映いたします。
- 最初から最後まで視聴していただくことを受講要件としますので、途中入退室はできません。
- FD講習会の領域講習単位登録は、別途入退場受付が必要です。下記の「領域講習」を御覧ください。
- 共通講習については、脳神経外科に関わらず、他の基本領域学会や医師会、院内講習の講習会でも「日本専門医機構認定」のものは共通講習単位対象です（日本脳神経外科学会に受講証の提出が必要です）。

単位取得について

- 当支部学術集会参加単位は1単位です。
 - * WEB参加の専門医の方への学会参加1単位は、参会費のお振り込み確認後、支部事務局より登録申請いたします。
- 医療安全講習（4月2日(土)11:30~12:30）
 - * 専門医資格更新：「共通講習1単位」です（「領域講習」の単位は付与されません）。
日本脳神経外科学会ホームページ会員専用ページよりe-learningでも受講できます。
- 医療倫理講習（4月2日(土)17:00~18:00）
 - * 専門医資格更新：「共通講習1単位」です（「領域

講習」の単位は付与されません)。

日本脳神経外科学会ホームページ会員専用ページより e-learning でも受講できます。

- FD 講習会 (Faculty development course) (4月3日(日)12:30~13:30)

- * 専門医資格更新に必要な「領域講習」1単位取得と
指導医認定(更新)に必要な受講歴となります。

- 感染対策講習会 (4月3日(日)13:45~14:45)

- * 専門医資格更新:「共通講習1単位」です(「領域講習」の単位は付与されません)。

日本脳神経外科学会ホームページ会員専用ページより e-learning でも受講できます。

- 領域講習

- * 日本専門医機構認定制度への移行により、2018年1月より開始された専門医資格更新要件の1つです。
専門医更新に必要な単位数などの詳細は、日本脳神経外科学会ホームページの会員専門ページをご参照ください。

- * 本学術集会では、「FD 講習」が領域講習に認定されていますが、学会のメイン会場と異なりますので、会場のメディアホールにおける入場と退場の受付日時で算出して、単位が付与されます。

- * 「FD 講習会」(4月3日(日)12:30~13:30)

- 講習会開始前(12:30)までに入場受付を済ませ、終了後(13:30)以降、退場受付をお済ませください。

- 【注】FD 講習会開始後の入場受付、終了前の退場受付は単位が付与されません。

- * 入退場受付の記録があることが必須となるため、入退場いずれかの受付をお忘れになった場合、いかなる理由でも自己申告は受け付けておりませんので、お忘れなきようお願いいたします。

- * 各講習は現地参加のみの設定であり、オンデマンド配信には含まれません。

支部理事会

4月2日(土)17:00～18:00

愛媛大学城北地区総合情報メディアセンター 1F 会議室
にて行います。支部理事の方はご参集ください。

第92回(一社)日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会 優秀論文賞受賞者表彰式および受賞講演

4月2日(土)16:25～16:45

南加記念ホール

開催日：令和3年12月4日(土)

会 長：上羽 哲也 先生(高知大学 脳神経外科)

優秀論文賞受賞演題と演者

演題番号3

骨破壊を伴い頭蓋咽頭腫との鑑別に難渋したラトケの
う胞の一例

杉本 至健 先生

(山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

演題番号25

Carotidweb に対して血栓回収療法と頸動脈内膜剥離
術を施行した一例

和田 誠人 先生(倉敷中央病院 脳神経外科)

演題番号36

複数の血栓リスクを伴う静脈洞血栓症による脳皮質下
出血の一例

松岡 溪太 先生

(高知県立あき総合病院 脳神経外科)

()支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

- ・受賞者の先生方は、受賞講演(5分程度)をお願いいたします。ご発表の30分前までに会場前のPC受付にて動作確認を行ってください。

過去優秀論文賞受賞者リスト

第75回 平成25年4月6日(土)・7日(日)

- 高井 洋樹 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
今田 裕尊 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)
西本 陽央 先生 (社会医療法人近森会近森病院 脳神経外科)

第76回 平成25年12月7日(土)

- 村上 太郎 先生 (広島市立安佐市民病院 脳神経外科)
近藤 聡彦 先生 (岡山大学大学院 脳神経外科)
江田 大武 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)

第77回 平成26年4月5日(土)・6日(日)

- 瀬山 剛 先生 (松山赤十字病院 脳神経外科)
米澤 公器 先生 (呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科)
山口 真司 先生 (徳島大学 脳神経外科)

第78回 平成26年12月6日(土)

- 藤森 健司 先生 (香川県立中央病院 脳神経外科)
山根 亜希子 先生 (山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
桑原 政志 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)

第79回 平成27年4月11日(土)・12日(日)

- 小割 健太郎 先生 (岡山旭東病院 脳神経外科)
米澤 潮 先生 (島根県立中央病院 脳神経外科)
畝田 篤仁 先生 (香川労災病院 脳神経外科)

第80回 平成27年12月5日(土)

- 木下 景太 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
西川 真弘 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)
松田 拓 先生 (徳島赤十字病院 脳神経外科)

第81回 平成28年 4 月 2 日(土)・3 日(日)

- 村井 智 先生 (岩国医療センター 脳神経外科)
大庭 秀雄 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)
辻 将大 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)

第82回 平成28年12月 3 日(土)

- 萩原 伸哉 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)
榎本 紀哉 先生 (徳島大学 脳神経外科)
原 慶次郎 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

第83回 平成29年 4 月 8 日(土)・9 日(日)

- 佐々木 達也 先生 (岡山大学 脳神経外科)
森田 匠 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)
串原 義啓 先生 (寺岡記念病院 脳神経疾患治療センター)

第84回 平成29年12月 9 日(土)

- 小川 祐佳里 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
奥 高行 先生 (済生会下関総合病院 脳神経外科)
高田 賢介 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)

第85回 平成30年 4 月 7 日(土)・8 日(日)

- 竹村 光弘 先生 (高知医療センター 脳神経外科)
船橋 卯 先生 (岡山東部脳神経外科病院 脳神経外科)
井上 明宏 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

第86回 平成30年12月 8 日(土)

- 柴垣 慶一 先生 (済生会今治病院 脳神経外科)
土師 康平 先生 (山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
胡谷 侑貴 先生 (岡山医療センター 脳神経外科)

第87回 平成31年 4 月 6 日(土)・7 日(日)

駿河 和城 先生 (岡山市立市民病院 脳神経外科)

亘 雄也 先生 (徳島県立中央病院 脳神経外科)

藤井 謙太郎 先生 (岡山大学大学院 脳神経外科)

第88回 令和元年12月 7 日(土)

網崎 秀史 先生 (呉共済病院 脳神経外科)

清水 陽元 先生 (広島大学 脳神経外科)

宮崎 裕子 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

第89回 令和 2 年 4 月28日(火)～5 月29日(金)

WEB 開催

家護谷 泰仁 先生 (広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

安岐 智晴 先生 (市立宇和島病院 脳神経外科)

藤原 稔朗 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)

第90回 令和 2 年12月 5 日(土)

長光 逸 先生 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

田尾 良文 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

第91回 令和 3 年 4 月 3 日(土)・4 日(日)

鍵本 奈緒 先生 (高知大学 脳神経外科)

前田 祐吾 先生 (呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科)

村山 健太郎 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

() 支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

- 健康チェック

発熱、咳、倦怠感などの症状を有する場合には、来場をご遠慮ください。

会場入口には、アルコール消毒液とともに、非接触型体温計を準備いたします。

- マスク着用の徹底

ご来場の際には、マスクのご着用をお願いいたします。

マスクを着用されていない参加者の方には、ご入場をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

スタッフも、マスク・手袋などを着用して対応させていただきますので、ご了承ください。

- こまめな手指消毒

会場の随所に、アルコール消毒液を配置いたしますので、ご利用ください。

- いわゆる「三密」（密閉・密集・密接）を避ける

参加者数に対して、広い会場をご用意しております。

会場に、空間除菌脱臭機を設置いたします。

CO₂センサーを設置して、こまめに換気をおこないます。

ご着席は、間隔をあけてお座りください。

会場内での会話は、なるべくお控えください。

- マイクの消毒

セッション毎に、座長席・演者席・質問用フロアマイクの消毒をおこないます。

日程表 1日目：4月2日(土)

	南加記念ホール	総合情報メディアセンター	
		メディアホール	1F会議室
11:30		11:30-12:30 医療安全 講習会	
12:00			
12:30			
12:50	開会挨拶 会長：國枝武治		
12:55	一般演題 1 脳動脈瘤 (01-05) 座長：福田 仁 コメンテーター：岡内正信		
13:45	一般演題 2 硬膜下血腫 (06-09) 座長：河北賢哉 コメンテーター：平井 聡		
14:25	一般演題 3 脳血管障害 1 (10-13) 座長：松原俊二 コメンテーター：杉本至健		
15:05	一般演題 4 外・内視鏡 (14-17) 座長：富永 篤 コメンテーター：溝渕佳史		
15:45	一般演題 5 悪性腫瘍 (18-21) 座長：神部敦司 コメンテーター：川西 裕		
16:25	第92回優秀論文表彰式・受賞講演 第92回会長：上羽哲也		
16:45		17:00-18:00 医療倫理 講習会	17:00-18:00 支部 理事会
17:00			
18:00			

日程表 2 日目 4 月 3 日(日)

	南加記念ホール	総合情報メディアセンター
		メディアホール
9:30	一般演題 6 脳血管障害 2 (22-25) 座長：兼松康久 コメンテーター：菱川朋人	
10:10	一般演題 7 治療戦略 (26-30) 座長：安原隆雄 コメンテーター：神原瑞樹	
11:00	一般演題 8 希少症例 (31-34) 座長：野村貞宏 コメンテーター：山崎文之	
11:40	閉会挨拶 会長：國枝武治	
11:45		
12:30		12:30-13:30 FD 講習会
13:30		
13:45		
14:00		13:45-14:45 感染対策講習会
14:45	市民公開講座	
15:30		

プログラム

4月2日(土) 会場：南加記念ホール

12:50～12:55 開会挨拶

会長：國枝 武治（愛媛大学）

12:55～13:45 一般演題1「脳動脈瘤」

座長：福田 仁（高知大学）

コメンテーター：岡内 正信（香川大学）

- 01** 3 mm 以下の微小脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の検討
若林 光、溝上 達也、相原 寛、岡田 朋章、大仲 佳祐、
若林 伸一

翠清会梶川病院 脳神経外科

- 02** 急性硬膜下血腫のみで発症した
くも膜下出血を伴わない内頸動脈一後
交通動脈分岐部（IC-PC）破裂脳動脈瘤の1例
渡邊 陽祐、武智 昭彦、梶原 佳則、瀬山 剛

松山赤十字病院 脳神経外科

- 03** くも膜下出血5年後に新生動脈瘤が破裂、
再増大した多発性脳動脈瘤の一例
隅田 昌之¹⁾、大下 純平¹⁾、碓井 智¹⁾、坂本 繁幸²⁾

1)広島赤十字・原爆病院 脳神経外科

2)広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

- 04** 内因性のくも膜下出血との鑑別を要した
破裂外傷性後下小脳動脈瘤の1例
山内 豊²⁾、露口 悠太¹⁾、平田 雄一¹⁾、高橋 悠¹⁾、
西廣 真吾¹⁾、蔵本 智士¹⁾、小野 恭裕¹⁾、合田 雄二¹⁾、
河内 正光¹⁾、市川 智継¹⁾

1)香川県立中央病院 脳神経外科

2)香川県立中央病院 臨床研修センター

05 Azygos anterior cerebral artery の

微小破裂瘤に対して血管内治療を行なった症例

松本 調¹⁾、麓 憲行¹⁾、田川 雅彦²⁾、田中 英夫¹⁾

1)愛媛県立新居浜病院 脳神経外科

2)愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

13:45~14:25 一般演題2「硬膜下血腫」

座長：河北 賢哉（香川大学）

コメンテーター：平井 聡（川崎医科大学）

06 術前に診断困難であった毛細血管拡張症による 非外傷性急性硬膜下血腫を来した1例

西条 智也、渡邊 恭一、高越 寛之、梅田 剛志、
高杉 祐二、井上 智、桐山 英樹、徳永 浩司、
松本 健五

岡山市立市民病院 脳神経外科

07 慢性硬膜下血腫増悪に関する機序の検討

谷口 洋樹、貞友 隆、品川 勝弘、池田 昂輝、勇木 清
東広島医療センター 脳神経外科

08 外傷性慢性硬膜下血腫から硬膜下膿瘍へ進展した一例

篠原 朋生¹⁾、善家 喜一郎¹⁾、大塚 翔¹⁾、麻生 健伍¹⁾、
正田 大介¹⁾、宇都宮 裕²⁾

1)市立宇和島病院 脳神経外科

2)済生会松山病院 脳神経外科

09 帝王切開術後に発症した非外傷性硬膜下血腫の1例

田村 哲也、蔭山 彩人、亘 雄也、新野 清人

徳島県立中央病院 脳神経外科

座長：松原 俊二（川崎医科大学）

コメンテーター：杉本 至健（山口大学）

10 Onyx TAE で治療した TS dAVF の2例

榎本 紀哉、佐藤 浩一、高麗 雅章、花岡 真実、
松崎 和仁

徳島赤十字病院 脳神経外科

11 閉塞した上錐体静脈洞を介して塞栓した

海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の1例

赤池 夏樹、池田 宏之、高田 賢介、和田 誠人、
大薄 卓也、羽田 栄信、金子 亮介、藤原 稔朗、
山下 陽生、朴 実樹、上里 弥波、紀之定 昌則、
黒崎 義隆、沈 正樹、山形 専

倉敷中央病院 脳神経外科

12 気管切開後の気管腕頭動脈瘻に対して

covered stent 留置で止血を得た1例

柿本 昂佑樹¹⁾、村井 智¹⁾、日下 昇¹⁾、馬場 芙希子¹⁾、
井上 陽平¹⁾、三宅 隼人¹⁾、川上 真人¹⁾、新治 有径¹⁾、
伊丹 尚多¹⁾、大塚 真司¹⁾、西浦 司¹⁾、荻原 浩太郎¹⁾、
川本 健治²⁾、山本 剛³⁾、木村 宜彦⁴⁾

1)岩国医療センター 脳神経外科

2)岩国医療センター 循環器内科

3)岩国医療センター 心臓血管外科

4)岩国医療センター 耳鼻咽喉科

13 くも膜下出血をきたした SAMS (spinal arteriovenous metameric syndrome) 関連

nonvertebral paraspinal AVF の一例

梁瀬 瑛蘭¹⁾、福田 仁¹⁾、竹村 光広¹⁾、福井 直樹¹⁾、
上羽 佑亮¹⁾、川西 裕¹⁾、濱田 史泰¹⁾、門田 知倫²⁾、
中居 永一¹⁾、天野 真太郎¹⁾、堤田 慎¹⁾、横谷 昌樹¹⁾、
上羽 哲也¹⁾

1)高知大学医学部 脳神経外科

2)高知大学 救命救急部

座長：富永 篤（県立広島病院）

コメンテーター：溝渕 佳史（徳島大学）

**14 外視鏡を用いて仰臥位で摘出を行った
後頭蓋窩髄膜腫の1例**

吉田 秀行¹⁾、松本 悠司¹⁾、駿河 和城²⁾

1)岡山医療センター 脳神経外科

2)岡山大学大学院 脳神経外科

**15 プロラクチン産生下垂体腺腫に対して
カベルゴリン内服中に発症した出血壊死を伴う
下垂体卒中の一例**

多田 悠馬、谷口 美季、濱内 祝嗣、目黒 俊成、
福原 徹、三好 康之、小野 成紀

川崎医科大学総合医療センター 脳神経外科

**16 小児鞍上部くも膜嚢胞に対して
神経内視鏡下嚢胞開窓術が奏功した2例**

草川 あかり、岩田 真治、瀬野 利太、古川 浩次、
市川 晴久、柴垣 慶一、藤原 聡、尾上 信二、
福本 真也、大上 史朗

愛媛県立中央病院 脳卒中センター脳神経外科

**17 異なる性質を示し拡大内視鏡下経鼻手術にて摘出した
斜台部低悪性度軟骨肉腫の2例**

多々納 幹貴¹⁾、小川 大輔¹⁾、石川 桃¹⁾、川井 伸彦¹⁾、
三野 智¹⁾、原田 彰雄¹⁾、豊田 康則¹⁾、畠山 哲宗¹⁾、
岡内 正信¹⁾、川西 正彦¹⁾、阿久津 博義²⁾、三宅 啓介¹⁾

1)香川大学医学部 脳神経外科

2)獨協医科大学 脳神経外科

座長：神部 敦司（鳥取大学）

コメンテーター：川西 裕（高知大学）

18 再発性・難治性 primary central nervous system lymphoma に対する CAR-T 療法

水田 亮¹⁾、藤井 謙太郎¹⁾、坪井 伸成¹⁾、大谷 理浩¹⁾、
石田 穰治¹⁾、藤井 伸治²⁾、伊達 勲¹⁾

1)岡山大学大学院 脳神経外科

2)岡山大学病院 輸血部

**19 嚢胞脳槽シャントが効果的であった
脳幹部嚢胞性転移性脳腫瘍の一例**

岩戸 英仁、岡 哲生、土本 正治

尾道市立市民病院 脳神経外科

**20 強度変調回転照射（VMAT）を用いた
悪性神経膠腫に対する治療経験**

藤田 淳太郎¹⁾、富田 祐介¹⁾、松浦 寛司²⁾、大西 圭一¹⁾、
井上 祐輔¹⁾、西垣 翔平¹⁾、新田 裕樹³⁾、五月女 悠太¹⁾、
木谷 尚哉¹⁾、村岡 賢一郎¹⁾、廣常 信之¹⁾、西野 繁樹¹⁾

1)広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科

2)広島市立広島市民病院 放射線治療科

3)自衛隊呉病院

**21 悪性神経膠腫と術前診断した、脊索腫に対する
重粒子線治療後の慢性脳内血腫の一例**

内村 昌裕¹⁾、瀧川 晴夫²⁾、阿武 雄一²⁾、吉田 学³⁾、
柴田 洋平¹⁾、古田 幸也¹⁾、山崎 智博¹⁾、山本 和博¹⁾、
藤原 勇太¹⁾、中川 史生¹⁾、神原 瑞樹¹⁾、永井 秀政¹⁾、
秋山 恭彦¹⁾

1)島根大学医学部 脳神経外科

2)松江市立病院 脳神経外科

3)松江市立病院 病理診断科

4月2日(土) 会場：メディアセンター／メディアホール

11:30～12:30 医療安全講習会

17:00～18:00 医療倫理講習会

4月2日(土) 会場：メディアセンター／1F 会議室

17:00～18:00 支部理事会

4月3日(日) 会場：南加記念ホール

9:30～10:10 一般演題6「脳血管障害2」

座長：兼松 康久（徳島大学）

コメンテーター：菱川 朋人（岡山大学）

22 心原性脳塞栓症に合併した頸動脈可動性血栓の1例

長光 逸、金子 奈津江、長綱 敏和、安田 浩章、
浦川 学、藤井 正美、山下 哲男

山口県立総合医療センター 脳神経外科

**23 症候性腕頭動脈狭窄症に対して、
右上腕動脈経由バルーンガイディングカテーテルによる
プロテクション下でのステント留置術の1例**

桑原 政志、坂本 繁幸、岡崎 貴仁、細貝 昌弘、
安岡 悠希、堀江 信貴

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

24 心筋梗塞を合併した急性期脳梗塞に対し

一期的に血管内治療を行った一例

三島 寛人¹⁾、阿美古 将¹⁾、山田 直人¹⁾、落合 淳一郎¹⁾、
森島 信行²⁾、西樂 顕典²⁾、木下 弘喜²⁾、松村 誠也²⁾、
網岡 道考²⁾、小林 祐輔²⁾、寺本 知生³⁾

1)厚生連尾道総合病院 脳神経外科

2)厚生連尾道総合病院 循環器科

3)厚生連尾道総合病院 初期研修医

25 ATBI を背景とする急性期中大脳動脈閉塞症例の検討

松田 真伍、井川 房夫、日高 敏和、大園 伊織、
奥 真一郎

島根県立中央病院 脳神経外科

10:10～11:00 一般演題 7 「治療戦略」

座長：安原 隆雄（岡山大学）

コメンテーター：神原 瑞樹（島根大学）

26 特発性頭蓋内圧亢進症の1例

西本 拓真、岡 史朗、野村 貞宏、藤井 奈津美、
石原 秀行

山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科

27 anterior temporal approach の有効性と安全性の検討

～手術手技の系統的に検証することへの挑戦～

大庭 秀雄、梶原 洋介、坪井 俊之、茶木 隆寛、
向田 一敏、梶原 四郎

五日市記念病院 脳神経外科

28 症候性総頸動脈閉塞症に対してフォガティカテーテル による逆行性血栓症除去を行った1例

松岡 溪太、松岡 賢樹、奥根 亨也、西本 陽央、林 悟
社会医療法人近森病院 脳神経外科

- 29 Hyper vascularity を呈した松果体部腫瘍の1例**
原 慶次郎、溝渕 佳史、安積 麻衣、曾我部 周、
藤原 敏孝、中島 公平、高木 康志
徳島大学 脳神経外科

- 30 バルーンカテーテルによる suction decompression を併用した大型内頸動脈瘤の1例**
塩田 大成、富永 篤、岐浦 禎展、竹下 真一郎、
籬 拓郎、迫口 哲彦、近藤 浩、露口 牙
県立広島病院 脳神経外科脳血管治療科

11:00~11:40 一般演題8「希少症例」

座長：野村 貞宏（山口大学）
コメンテーター：山崎 文之（広島大学）

- 31 診断・治療に苦慮した
多発性 Primary CNS angiosarcoma の1例**
平井 聡¹⁾、砂田 芳宏¹⁾、山田 翔大¹⁾、田尾 良文¹⁾、
南 祐佳里¹⁾、高井 洋樹¹⁾、四方 英二²⁾、八木 謙次¹⁾、
松原 俊二¹⁾、宇野 昌明¹⁾
1)川崎医科大学 脳神経外科
2)徳島大学 脳神経外科

- 32 早期に診断、治療介入可能であった
肉芽腫性アメーバ性脳炎の1例**
福家 共乃、小川 智也、武澤 正浩、新堂 敦、
香川 昌弘
高松赤十字病院 脳神経外科

- 33 テント上に孤発した血管芽腫の1例**
金久 浩大、井上 明宏、日下部 公資、渡邊 英昭、
國枝 武治
愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

34 進行性認知症で発症し、脳生検術にて

クロイツフェルト・ヤコブ病を診断した一例

高見 飛鳥¹⁾、宮元 大央¹⁾、桑本 雄平¹⁾、小椋 貴文¹⁾、
中島 定男¹⁾、鳥橋 孝一¹⁾、宇野 哲史¹⁾、神部 敦司¹⁾、
坂本 誠¹⁾、黒崎 雅道¹⁾、水滝 智香²⁾

1)鳥取大学医学部 脳神経外科

2)鳥取大学医学部 脳神経内科

11:40～11:45 閉会挨拶

会長：國枝 武治（愛媛大学）

14:00～15:30 市民公開講座

4月3日(日) 会場：メディアセンター／メディアホール

12:30～13:30 FD 講習会

13:45～14:45 感染対策講習会
